

## 障害者を雇用するにはどうしたらいいの？



障害者を雇用するためには、ハローワークを中心として  
さまざまな支援機関と連携することが効果的です。

### 障害者就業・生活支援センター

P.28

センターに登録して相談をしている人が、ハローワークに求職登録をしています。

### 障害者職業センター

P.30

センターで、職業相談・職業評価・職業準備支援を受けている人が求職登録しています。

### 就労移行支援事業所

体力の向上、労働習慣の確立、マナー・挨拶・身なりなどの習得のための訓練(支援)を受けている障害者が求職登録をしています。

### 特別支援学校

職場実習を経験している生徒が多いことが特徴。また、在学時に職場実習として実際に勤務してもらい、マッチングを図ることもできます。

### 高等産業技術学校

障害者を対象として、企業等での訓練を通じて就労を支援する「実践能力習得型訓練」を実施しています。

### 障害者能力開発校

一般の施設において職業訓練を受けることが困難な障害者に対して、障害の態様に配慮した訓練を実施しています。近隣では、岡山県、広島県、福岡県に設置されています。

### 求職登録

### ハローワーク

企業就職を希望している障害者の多くはハローワークに求職登録をしています。



### 有料職業紹介事業者

障害者の職業紹介を行っている、厚生労働大臣の認可を受けた有料職業紹介事業者。

### 職業紹介

### 企業



トライアル雇用、ジョブコーチ支援など活用できます。障害者就業・生活支援センターや障害者職業センターなどの支援機関が、採用後も相談・支援を行います。

### 支援機関と連携し、制度や助成措置を活用して障害者を雇う流れ

